

林けいじ府議会レポート

はやくやさしくしんけんに取り組みます



発行

大阪府議会議員 林 啓二
〒569-0071 高槻市城北町1-14-6
荒木ビル2階
[TEL] 072-672-1523
[FAX] 072-672-1528
[URL] <http://kei-hayashi.world.coocan.jp>
[E-mail] kei-hayashi@mbn.nifty.com

2021年2月定例議会(2月25日~3月24日)が開会されました。

新型コロナウイルス感染症対策を最優先に 厳しい財政状況を踏まえ、ピンチをチャンスに

林啓二議員は、3月9日の本会議一般質問で、また3月15日の警察常任委員会で、地元高槻市と島本町の安全・安心確保の課題等を訴えました。

一般質問



一般質問する林議員

いよいよ、具体的に令和3年度予算に基本計画の予算が計上され、令和8年度中の開署予定計画が示されました。今後の着実な計画推進を強く求めました。

地域住民に寄り添った、都市計画道路十三高槻線の整備を!

まずは現在検討中の1期区間における安全対策を早期に整備完了させること。さらに、2期区間については、府と高槻市とがこれまで以上に連携し、前島まちづくり協議会との協議を重ねて、道路構造等についても検討を行い、理解が頂けるよう丁寧な説明を実施すること。それを前提とした上で、2期区間の整備計画を検討することを強く要望しました。

感染症対策は、拡大防止と社会経済活動の両立を

昨年1月29日に初めて大阪で陽性患者が確認されてから1年経過を踏まえて、第1波から第3波の間、府は、外出自粛や休業要請、飲食店に対する営業時間短縮要請など、様々な対策で、感染拡大を抑制し、医療崩壊はギリギリのところで何とか回避されている状況である。公明党会派としても7回に渡り府民の命を守り、安全安心の確保のため、府民目線に立った幅広い緊急要望を、吉村知事に提出しました。知事が常常言われている、感染防止対策と社会経済活動の両立を図り、大阪経済を回復させる必要があると考えるが、どう取組んでいくのか。

知事は、現在、対策の切り札となりうるワクチン接種が始まっている。市町村と連携し、着実に進め、コロナを気にせず社会経済活動ができる日々を取り戻したい。今後も、経済状況に応じて必要な対策を機動的に講じて、大阪経済を支えていくと答えました。

大阪の再生・成長に向けた新戦略はオール大阪で推進を

コロナという長いトンネルの中にいる現下において、民間のシンクタンクなどでも厳しい経済予測が示されるなど、今後を見通していくことは難しいかもしれないが、2025年万博まで4年と時間が残っていない。将来予測を立てて取り組んでいく必要があると考えるが、どのように取り組んでいくのか。

大阪府としては、平坦な道のりではないが、成長戦略をオール大阪で推進し、今ある大阪の強みを伸ばすだけではなく、未来を見据え、大阪の新たな強み、成長のけん引役となり得る産業を育てていかなければならぬとの方向が示されました。

今後の財政運営はピンチをチャンスとした取組を

コロナ禍における厳しい財政状況の中において、大阪の再生・成長に向けた取組を継続的に進めていくには、どのような財政運営をするのか。また、コロナ危機を乗り切って、大阪の財政を回復させ、安定軌道に乗せていくのか。

府としては、コロナによって変化した社会情勢にあわせ、ピンチをチャンスに、

行政もDXという組織風土や意識改革を含めた生産性を高める改革とともに公民連携の更なる推進など、新しい行政経営の取組を、常に模索し実行に移していく弛みない努力こそが、府財政を安定化させる近道であり王道であると感じている。いずれにしても、ここ数年が正念場であり、過去の財政運営の反省を踏まえ、大阪の再生・成長の実現に向けた、今後の財政運営のかじ取りを実行していく事が示されました。

警察常任委員会質疑

110番映像通報 システムの導入について

現在、兵庫警察で、映像通報システムという110番通報時に通報者がスマートフォンから現場の映像をリアルタイムに送信できるシステムを運用しており、警察庁ではこれを全国警察に導入する動きがあると聞いていますが、このシステム導入時期等はどうなるか。

大阪府警察本部は、警察庁が、令和3年度中に兵庫警察と同様のシステムを全国警察へ導入する予定である。システムが導入されれば、現場の状況を、映像を見ながら受理することが可能となりますので、より迅速・的確に状況把握することが可能になると期待を示しました。



警察常任委員会で質疑する林議員

ドライブレコーダーの犯罪捜査への活用について

警察車両や一般車両に搭載されたドライブレコーダーに記録された映像について、捜査全般において非常に有用であると考えるが、大阪府警察における活用状況についてどうか。

大阪府警察は、ドライブレコーダーに記録された映像についても、犯行現場の状況が記録されている場合があることに鑑みて、様々な証拠と同様に収集し適正かつ緻密な捜査に努めている。

今後は、交番勤務員にヘルメットカメラやボディカメラを配備できれば、警察官の正当な職務行為も明らかにすることが出来るので、検討を要望しました。

フォトニュース



公明党議員団の長年の取組で、肝炎定期検査の費用助成が4月1日からの開始が実現しました。(大阪肝臓友の会の皆様と意見交換。)